

# 北海道駒ヶ岳

## 1 概況

火山活動は静穏な状態が続きました。

昭和4年火口等では熱活動に大きな変化は見られず弱い噴気活動が続いています。地殻変動はわずかながら山体膨張の傾向が継続しています。

## 2 噴煙活動の状況

昭和4年火口及び96年南火口列の弱い噴気がしばしば観測されました。噴気の高さは概ね火口上50m以下でした。

## 3 地震活動の状況

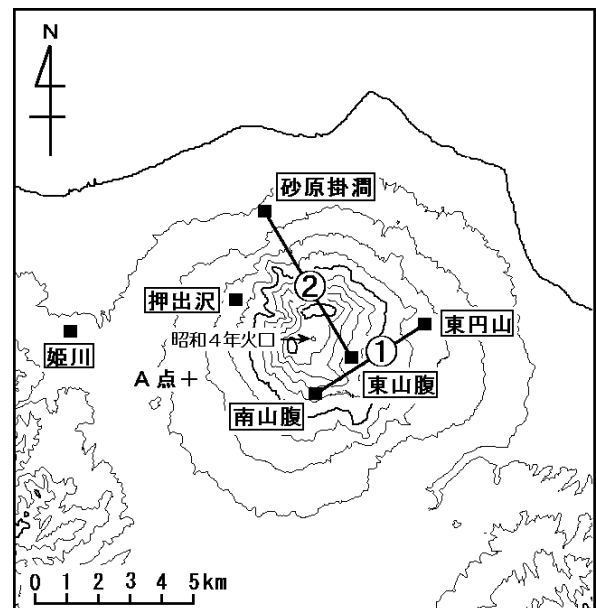
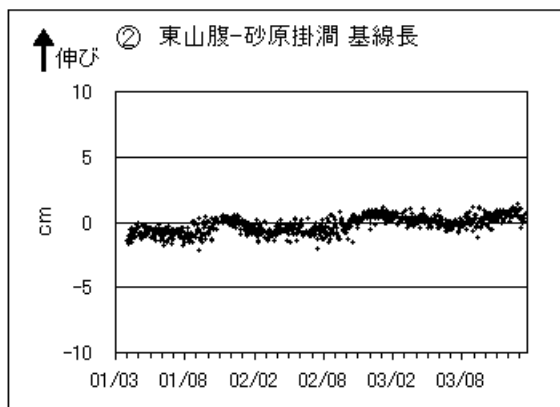
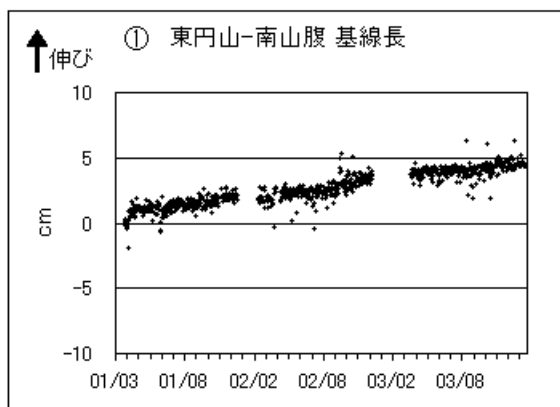
地震回数は引き続き少ない状態で推移しました。今期間、震源の決まった地震はありませんでした。火山性微動は2001年1月以降観測されていません。

月別地震・微動回数(A点)

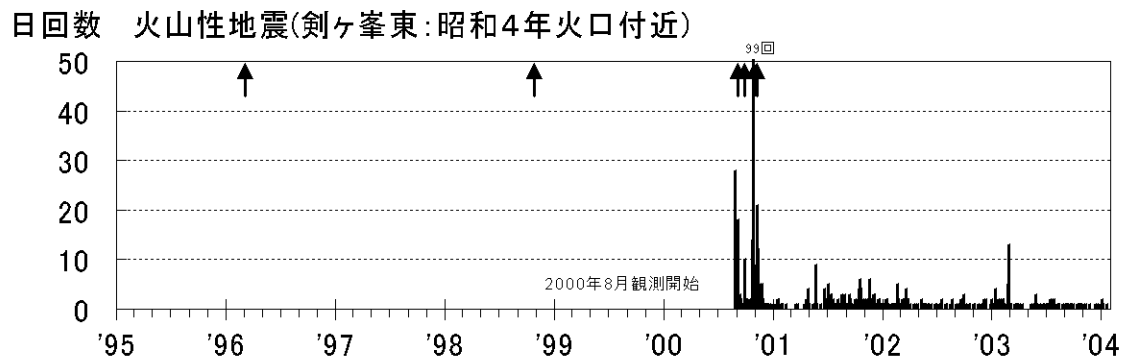
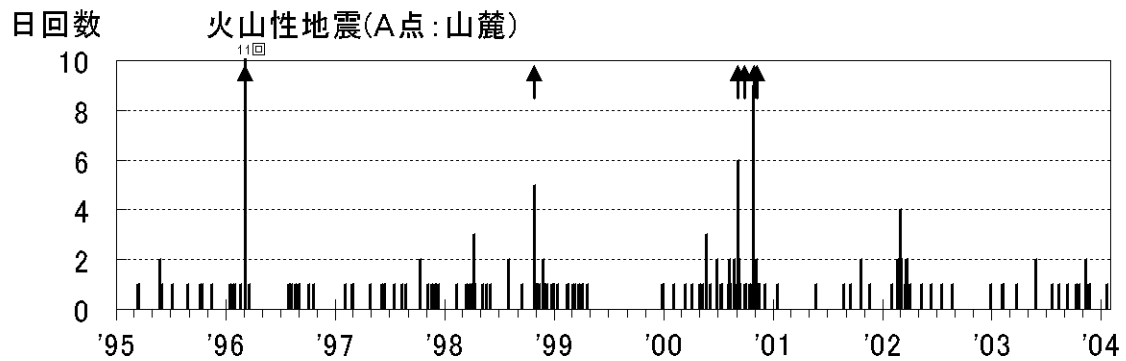
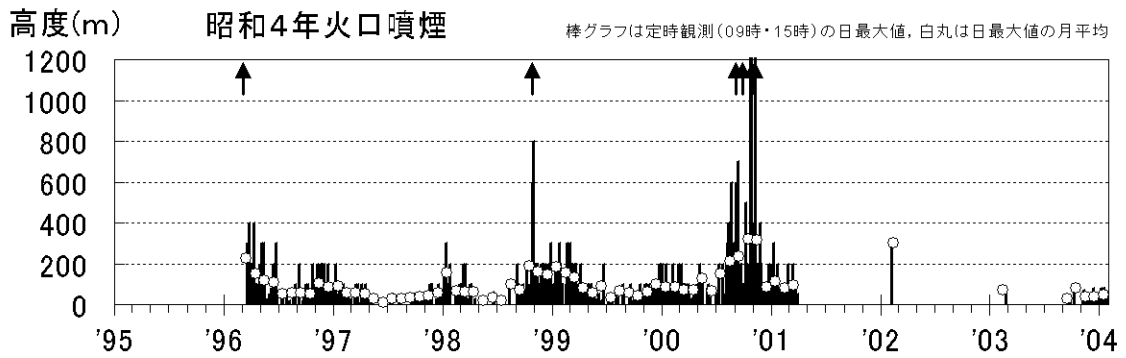
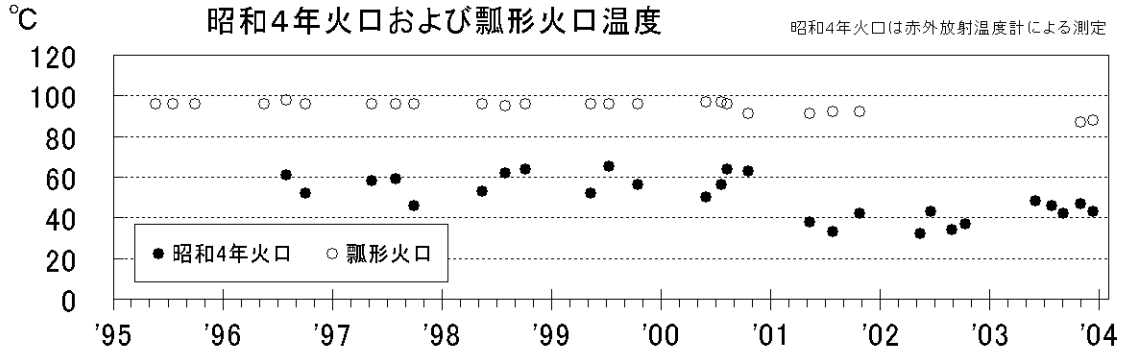
2003~2004年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
地震回数	2	1	0	2	0	1	1	1	2	4	0	1
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 4 地殻変動の状況

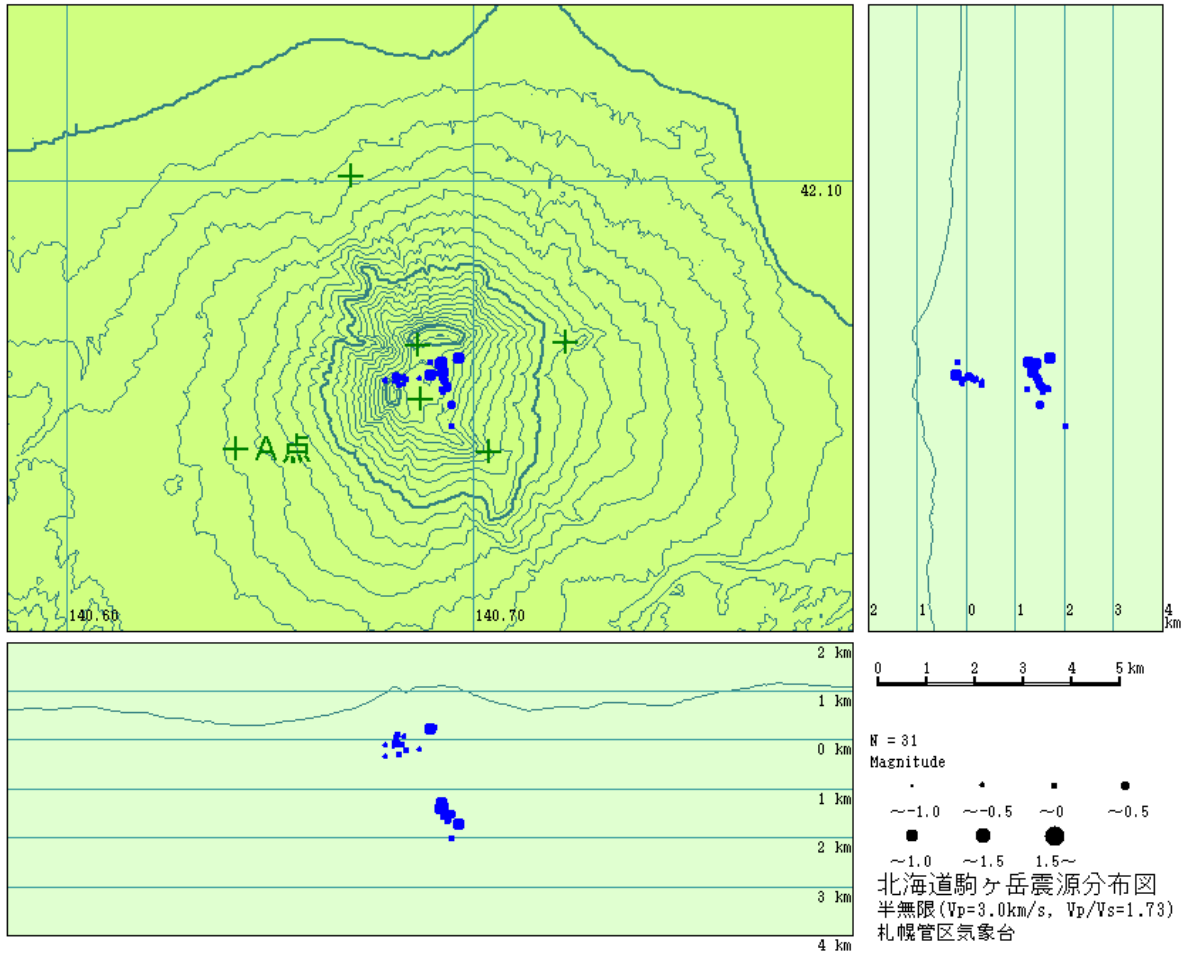
GPS観測では、引き続きわずかな山体膨張を示す基線長の伸びが認められます。



北海道駒ヶ岳基線長変化(2001年3月23日~2004年1月31日)



北海道駒ヶ岳火山活動経過図(日別、1995年1月1日~2004年1月31日)



北海道駒ヶ岳震源分布図

+印は地震観測点

震源表示 赤：2004年1月1日～1月31日(今期間なし)

青：2003年1月1日～12月31日(前期間までの1年間)

過去の震源は大きく分けて山頂火口原直下の海拔付近と海拔下1～2kmに集中して分布しています。この他に山麓付近のやや深いところ(5～10km)を震源とする地震が時折発生しますが、十分な精度が得られないためこの図には表示していません。